



やまべ



令和7年  
7月1日発行  
第4号

## 山部地域とともに育つ山部っ子たち

校長 大貫 弘敏

本校は創立151年の歴史をもち、長きにわたり地域とともに歩んできました。今年度末には櫛形小学校との統合により閉校となりますが、これまで地域の皆様とともに築き上げてきた学びの場を、最後の一年として大切に育んでいきたいと考えています。

現在、本校には18名の児童が在籍し、複式学級編制の環境のもと、少人数だからこそできる濃密な学びを積み重ねています。地域の皆様の温かい支えの中で、子どもたちは学校という枠を超え、地域そのものを学びのフィールドとして活用してきました。その一環として、2回にわたり学区探検を実施しました。学習ガイド・学習サポーターとして山部地区の皆さまのご協力をいただき、5月27日に南方面、6月23日に北方面を歩きながら山部地区を学びました。山部小学校跡地や吉田神社などの史跡では地域の歴史や人々の思いに触れ、常磐炭鉱跡ではかつての産業の盛衰を学び、東京電力パワーグリッド(株)常磐変電所見学では現代の暮らしを支えるインフラの重要性を実感しました。こうした体験を通じて、子どもたちは「自分たちの住むまち」への理解を深めています。

この学びは、単なる知識習得ではなく、地域への愛着を育む大切な時間です。地域の皆様との交流を通じて、先人たちがこの地で築いてきた歴史や文化を知り、それを未来へつなげていく使命を子どもたちが感じ取るこそ、教育の本質であると考えています。閉校を迎えるこの一年を、地域との結びつきをより深める機会とし、最後の一年だからこそ、地域の皆様とともに心に残る学びの時間を過ごしていきたいと思えます。

今月は三日間の「プール学習」が予定されています。夏の暑さの中で泳力を伸ばし水の楽しさを存分に味わうとともに、熱中症予防を含めた安全管理にも細心の注意を払います。学校としては、子どもたちの健康と安全を最優先に考え、万全の体制のもとで学習環境を整えています。適切な休憩や水分補給を徹底しながら、安全に配慮した学びを実践していきます。

夏休みが終わり二学期を迎える頃は、閉校まで残り7ヶ月となってしまいますが、最後まで地域とともに歩み、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる環境を築いてまいります。保護者や地域の皆様と力を合わせながら、未来へつなげる貴重な学びを大切にしていきたいと思えます。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山部小で学ぶ「山部っ子」の生き生きした姿をぜひご覧ください。  
引き続き山部っ子に応援いただけますよう、よろしく願いいたします。  
学校ホームページ <https://hitachi-yamabe-e.edumap.jp/>

